

5月9日は「アイスクリームの日」

アイスクリーム白書 2023

一般社団法人 日本アイスクリーム協会では、毎年アイスクリームに関する消費者調査を実施しており、今年もその結果を「アイスクリーム白書 2023」として発表いたします。

2023年は、新型コロナの5類移行、記録的な猛暑、物価上昇の継続など、私たちの日常生活に影響を及ぼす様々な出来事がありました。

そのような状況下での、最新のアイスクリームの消費実態と評価をまとめたものが本白書となります。

皆様に本白書をお役立ていただき、アイスクリームが一層身近に親しめるものとなることを願っております。

- **調査対象** 市販のアイスクリームを2か月に1回以上、自分で購入して食べた人
全国15歳以上の男女
合計1,400名（10代～70代以上の各年代、男女 各100名）*
- **調査時期** 2023年10月18日（水）～10月24日（火）
- **調査方法** インターネット調査

*2022年から調査対象を10代～70代以上男女としています（2021年以前：10代～60代男女対象）

【目次構成】

- chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度
- chapter2. 好きなフレーバー
- chapter3. よく食べる形（タイプ）・購入種類
- chapter4. 食べる頻度・購入機会の増減
- chapter5. 購入場所
- chapter6. 購入場所ごとの購入機会の増減・購入金額
- chapter7. スイーツ全般の消費増減・アイスのストック状況
- chapter8. アイスクリームを食べる理由・価値評価
- chapter9. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知
- chapter10. 商品（ブランド）の選択傾向・購入時意識点
- chapter11. アイスクリームを食べた場所
- chapter12. 価格の確認状況・値上がりに対する認識
- chapter13. 今後のアイスクリームへの期待

キング・オブ・スイーツは、圧倒的に「アイスクリーム」!

【好きなスイーツ（お菓子）：1～3位】

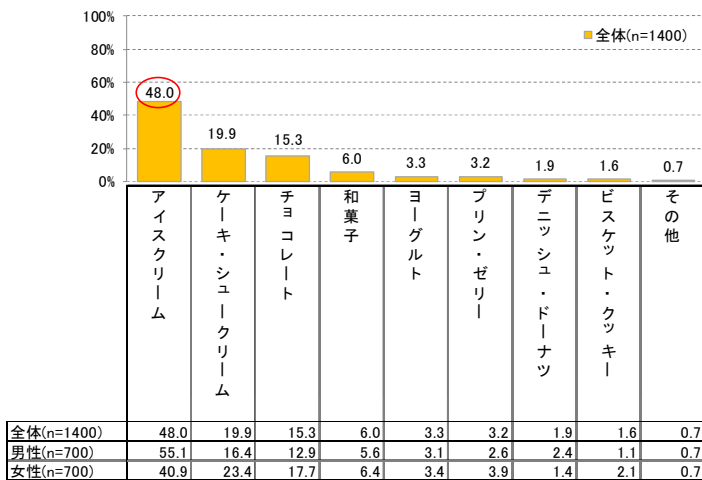
好きなスイーツの1位は「アイスクリーム」が48.0%と、群を抜いています。1～3位合計でも、「アイスクリーム」は82.0%に支持されています。

男女別にみると、「アイスクリーム」への人気集中度は男性の方が高く、女性は他のスイーツにもやや分散する傾向です。

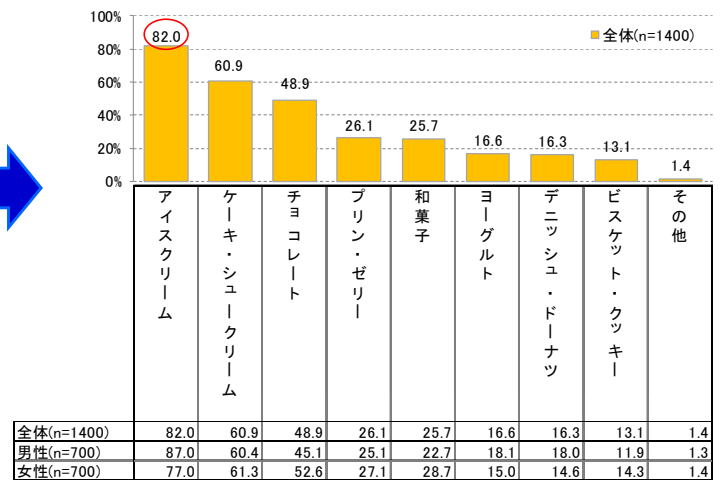
【アイスクリーム好意度】

今回も、合計で90%以上が「好き」と回答しており、「アイスクリーム」は長く親しまれるスイーツとなっています。

Q1.あなたが好きなスイーツ(お菓子)は何ですか?
好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



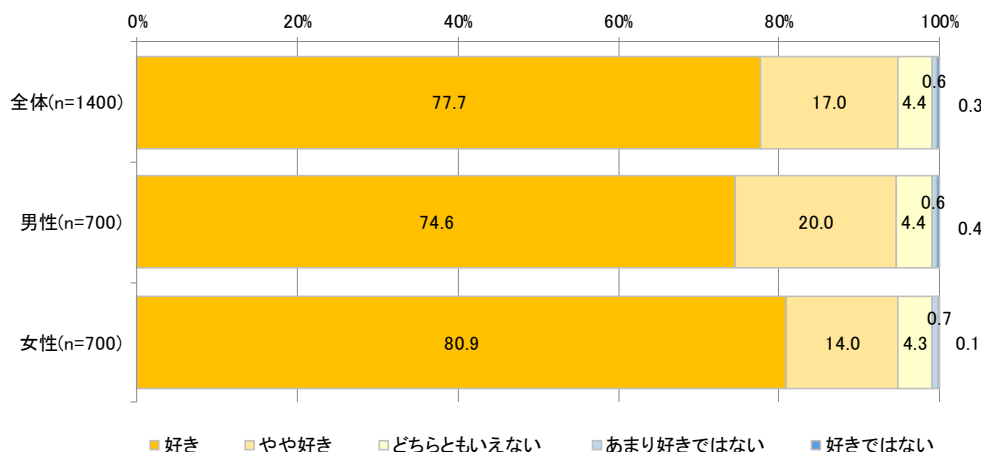
Q1.あなたが好きなスイーツ(お菓子)は何ですか?
好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)



【前回までとの比較:好きなスイーツ/デザート(1～3位合計)順位】

	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
1位	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム	アイスクリーム
2位	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム
3位	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート
4位	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	和菓子	和菓子
5位	和菓子	和菓子	和菓子	和菓子	和菓子	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー

S6.あなたは、「アイスクリーム」はお好きですか。



【前回までとの比較】

	好き計 (%)	好きではない計 (%)
【23年】全体 (n=1400)	94.7	0.9
【22年】全体 (n=1400)	95.9	1.0
【21年】全体 (n=1200)	95.8	1.2
【20年】全体 (n=1200)	94.8	0.8
【19年】全体 (n=1200)	95.3	1.0
【18年】全体 (n=1200)	96.5	0.5
【17年】全体 (n=1200)	94.0	1.4

好きなフレーバーは、「バニラ」人気が続く！

【アイスクリームで好きなフレーバー（味）：〈全体〉1～3位】

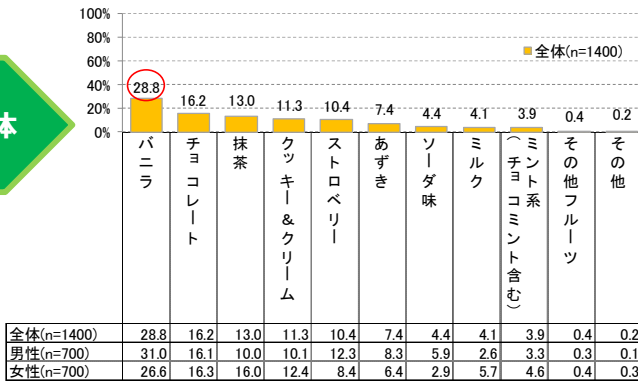
好きなフレーバー（味）全体では「バニラ」が1位28.8%、1～3位合計62.1%と最も支持を集めています。「チョコレート」がそれに続いており、1～3位合計では45.9%と半数近くに達しています。

【アイスクリームで好きなフレーバー（味）：〈夏場〉・〈冬場〉1～3位】

〈夏場〉と〈冬場〉どちらも、「バニラ」が最も人気を集めています。季節ごとの特徴をみると、〈夏場〉は「ソーダ味」が比較的高い支持を集め、〈冬場〉では「チョコレート」「抹茶」「クッキー＆クリーム」などが、夏場より高くなっています。

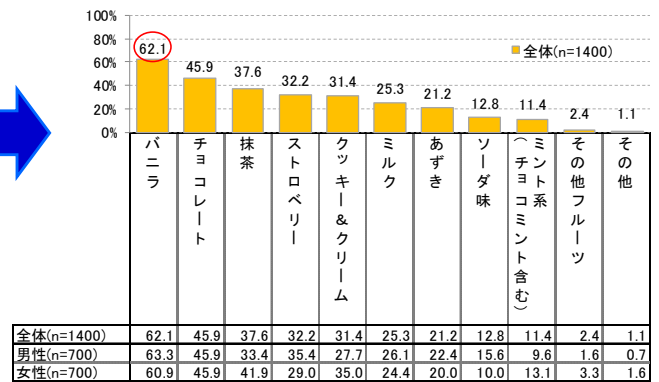
Q2-1.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー(味)は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ

全体



Q2-1.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー(味)は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)

全体

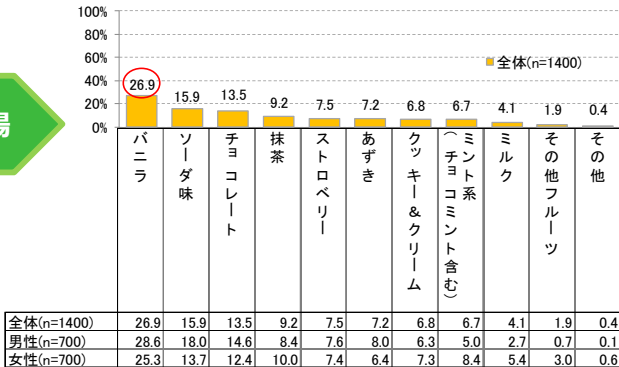


【前回までとの比較:好きなフレーバー(1～3位合計)順位】

	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
1位	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ
2位	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート
3位	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶
4位	ストロベリー	ストロベリー	クッキー＆クリーム	ストロベリー	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム
5位	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	ストロベリー	クッキー＆クリーム	ストロベリー	ストロベリー	ストロベリー	ストロベリー

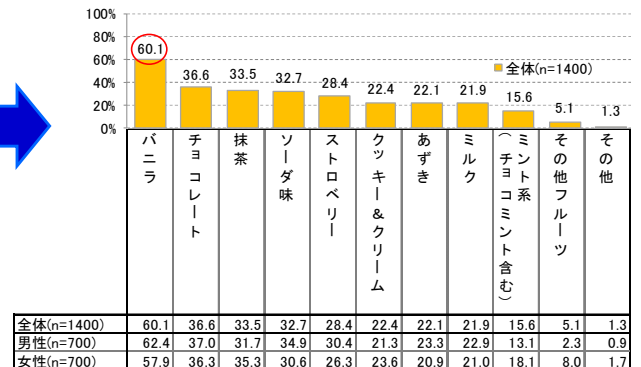
Q2-2.「夏場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ

夏場



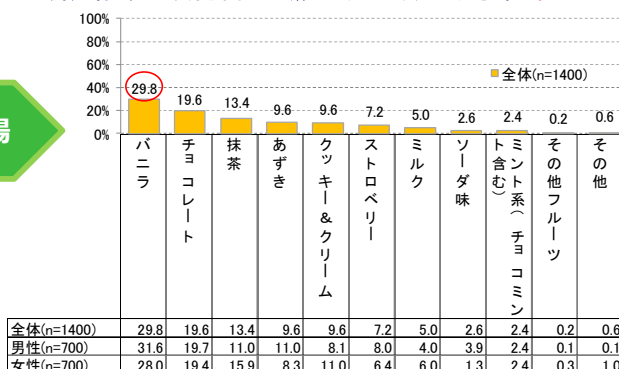
Q2-2.「夏場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)

全体



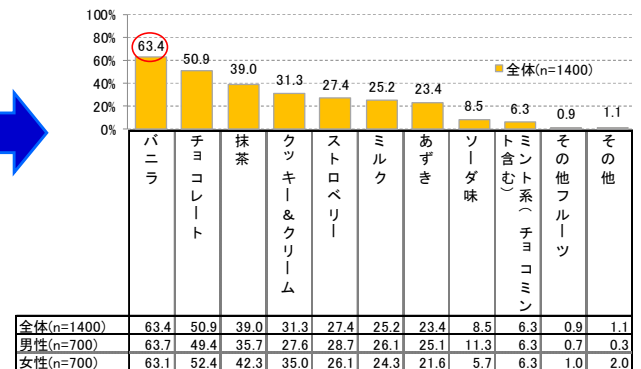
Q2-3.「冬場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ

冬場



Q2-3.「冬場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)

全体



よく食べる形のNO.1は「カップ」！ 「1個売り」中心に購入。「マルチパック」は高年層・女性層で高め

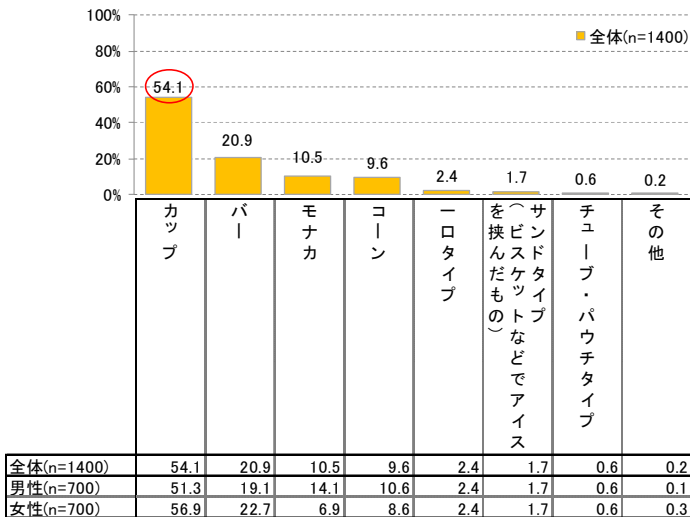
【アイスクリームでよく食べる形（タイプ）：1～3位】

よく食べる形（タイプ）は「カップ」が最も高く、1位では54.1%を占め、1～3位合計は82.1%に達しています。男女間で大きな差はありませんが、女性は「カップ」が男性より人気で、男性は「モナカ」が女性に比べ高くなっています。

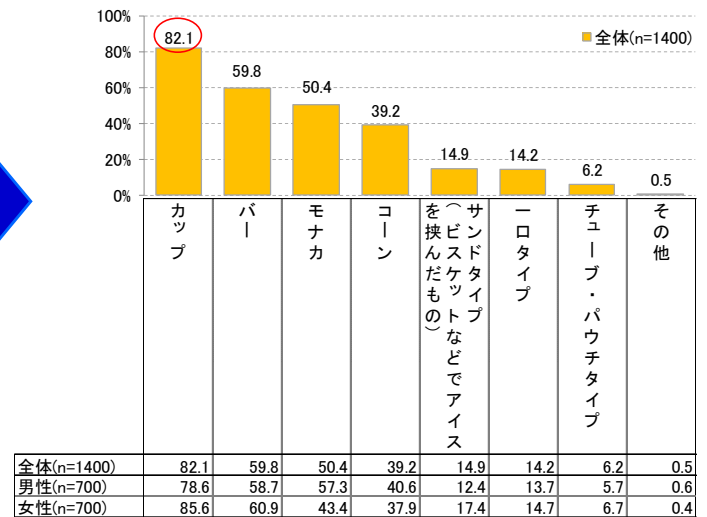
【アイスクリームの購入種類（1個売り・マルチパック）】

「1個売り（ばら売り）」と「マルチパック」のどちらを購入するかについて、「1個売り」は合計61.8%、「マルチパック」は合計23.5%となっています。前回までと同様、「1個売り」中心に購入されています。また若年層より高年層で、男女別では女性層で、「マルチパック」の割合が比較的高めです。

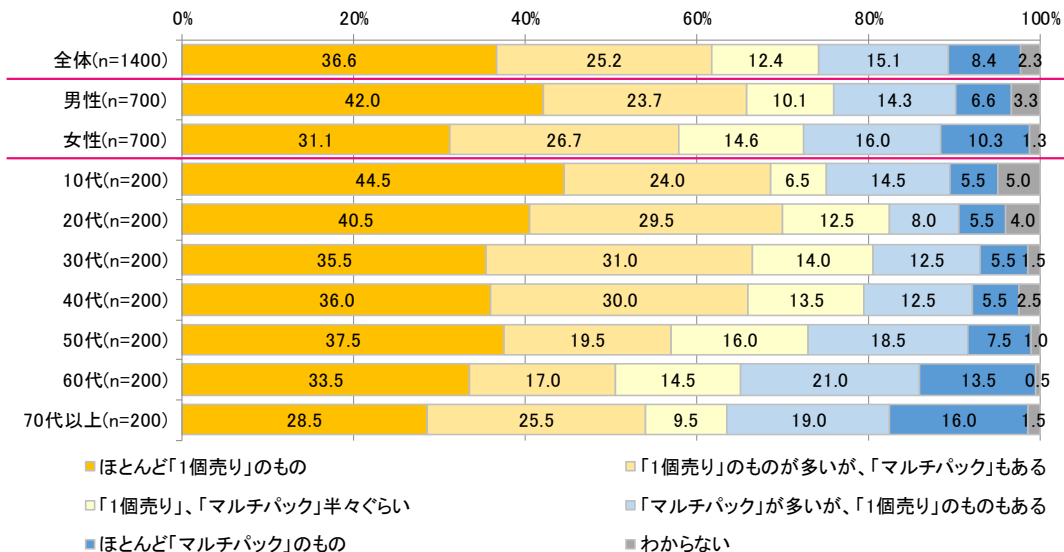
Q3.あなたは、どんな形（タイプ）のアイスクリームをよく食べていますか？よく食べる順に3つまでチェックしてください。
1位のみ



Q3.あなたは、どんな形（タイプ）のアイスクリームをよく食べていますか？よく食べる順に3つまでチェックしてください。
1～3位（合計）



Q4.あなたは、「1個売り（ばら売りのもの）」と「マルチパック（何個かまとめて箱入り・袋入りで売っているもの）」の、どちらのアイスクリームを購入されていますか？



【前回までとの比較】

	ほとんど「1個売り」のもの	「1個売り」のものが多いが、「マルチパック」もある	「1個売り」、「マルチパック」半々ぐらい	「マルチパック」が多いが、「1個売り」のものもある	ほとんど「マルチパック」のもの	わからない
【2023年】全体(n=1400)	36.6	25.2	12.4	15.1	8.4	2.3
【2022年】全体(n=1400)	37.1	24.5	12.4	17.9	6.6	1.6
【2021年】全体(n=1200)	40.1	23.3	14.8	14.3	6.2	1.3

購入機会…昨年より「増えたと思う」は4割、「減ったと思う」は1割

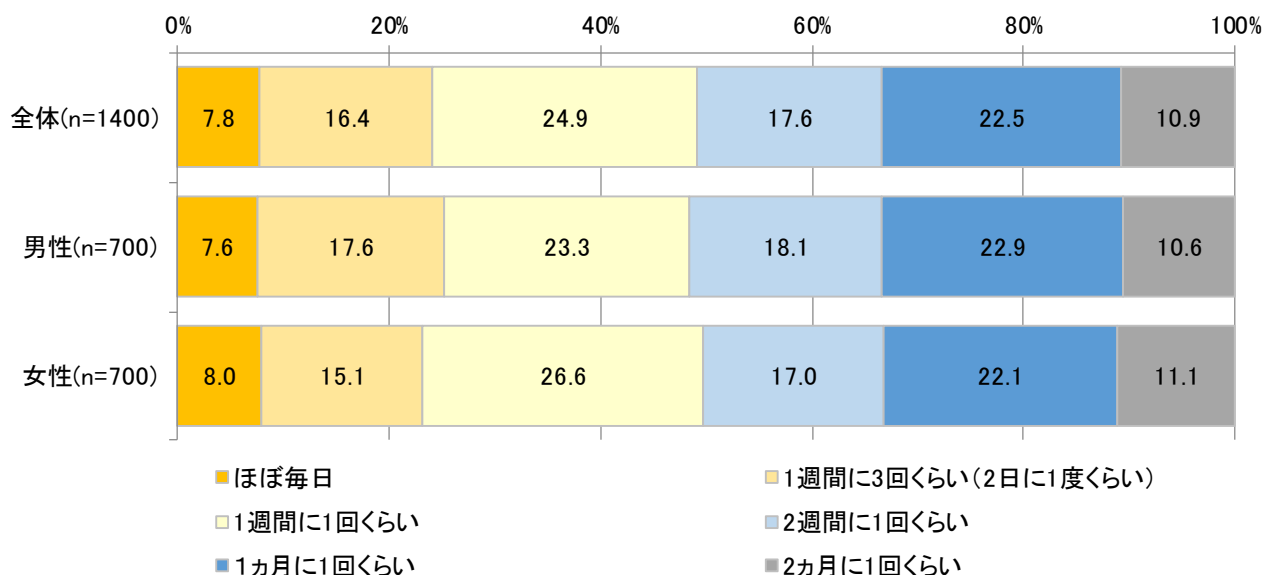
【アイスクリームを自分で購入し食べる頻度（最近1年間の平均）】

アイスクリームを自分で購入し食べている頻度は、「週に1回以上」が合計49.1%と、ほぼ半数を占めています。

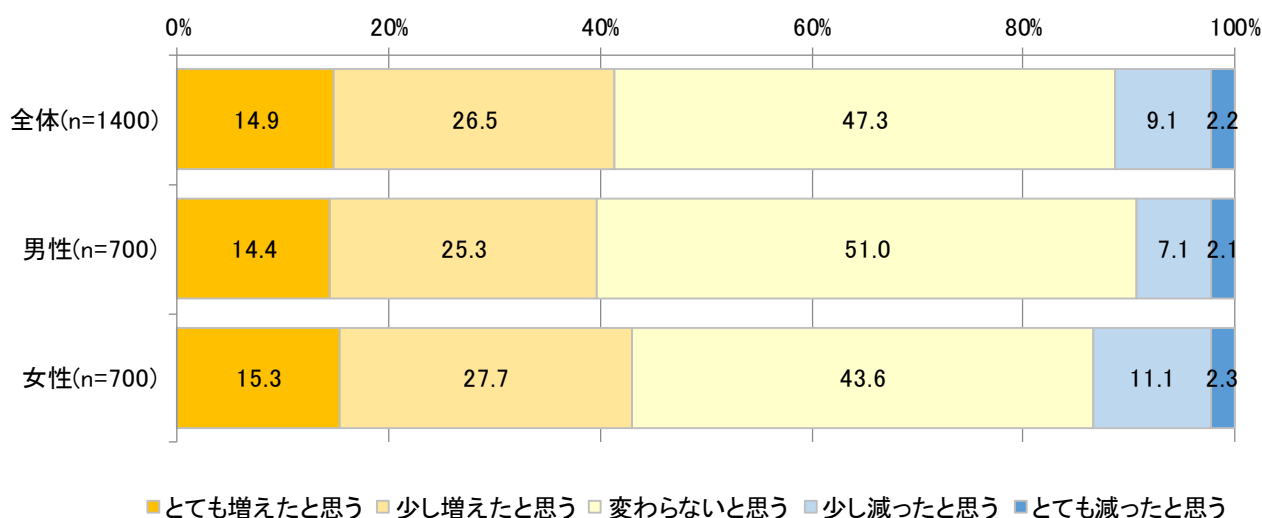
【昨年と比べた今年の、アイスクリーム購入機会の増減】

今年（2023年）と昨年（2022年）を比べてのアイスクリーム購入機会の増減は、「増えたと思う」が合計41.4%に対し、「減ったと思う」は合計11.3%です。「変わらないと思う」は47.3%で、半数弱となっています。女性は男性より「増えたと思う」の比率が高くなっています。一方で、「減ったと思う」も女性の方がやや高い傾向です。

S7.「お店などで売っているアイスクリーム」について、 普段あなたが購入し、あなたご自身で食べる頻度（最近1年間の平均）をお知らせください。



Q5.今年はず年と比べて、全体的にアイスクリームを購入する機会が 増えましたか、減りましたか。



「スーパー店舗」が購入場所トップ。「ネットスーパー」は前回より高く

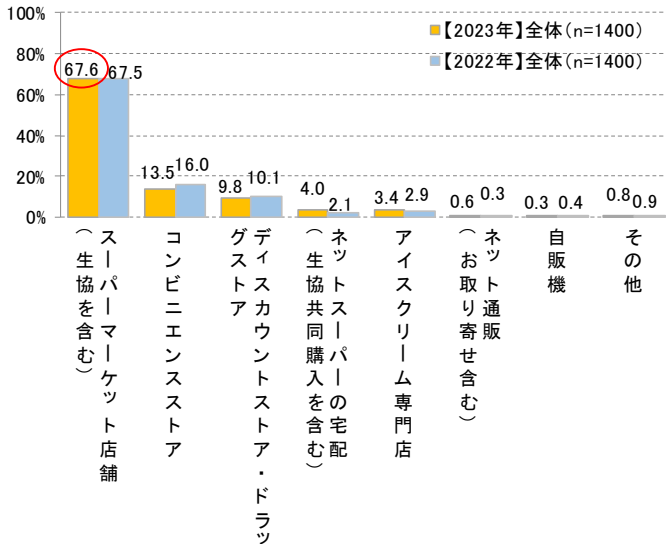
【主なアイスクリーム購入場所：1～3位】

主なアイスクリームの購入場所で、1位にあがるのは「スーパーマーケット店舗」（67.6%）で圧倒的に高く、「コンビニエンスストア」（13.5%）、「ディスカウントストア・ドラッグストア」（9.8%）が続いています。1～3位合計でも、トップの「スーパーマーケット店舗」（86.9%）に続くのは「コンビニエンスストア」（63.6%）ですが、前回より減少傾向です。「ネットスーパーの宅配」（9.7%）は前回より高くなっています。

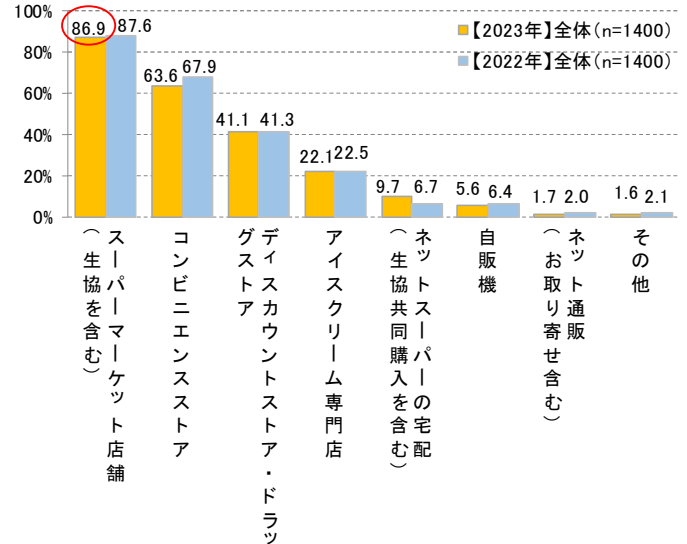
【今年のアイスクリーム購入場所】

今年（2022年）のアイスクリーム購入場所は、主な購入場所（1～3位）と同様の傾向であり、「スーパーマーケット店舗」（84.7%）がトップとなっています。

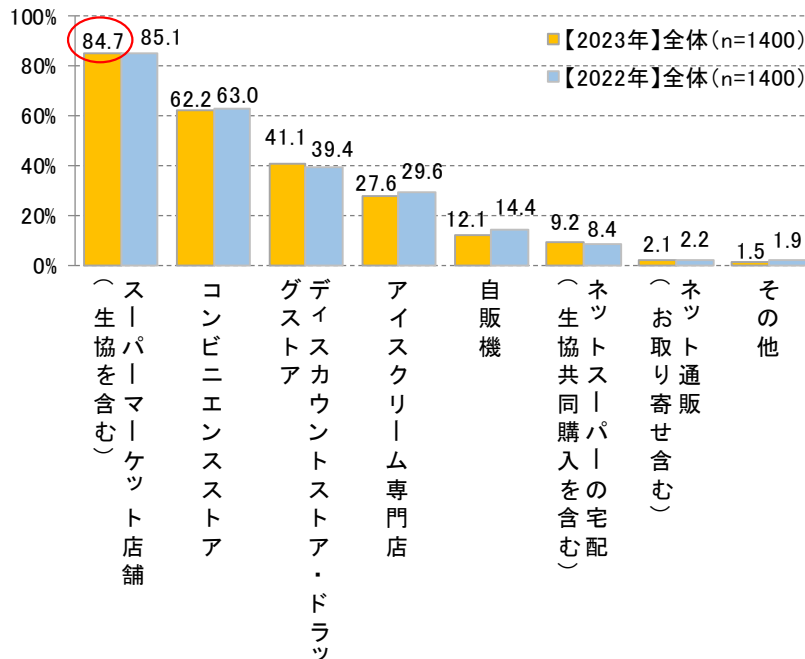
Q6. あなたはアイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



Q6. あなたはアイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。1～3位（合計）



Q7. では今年、あなたがアイスクリームを購入されたことのあるところをすべてお知らせください。（複数回答）



“ネット”を利用した購入機会増加が顕著！ 購入価格帯は、1回あたり“300円前後”が中心

【購入場所ごとの、アイスクリーム購入機会の増減】

主な購入場所であるスーパー、コンビニ、およびディスカウント・ドラッグストアでは、昨年に比べ購入機会が「増えたと思う」が、「減ったと思う」を上回っています。

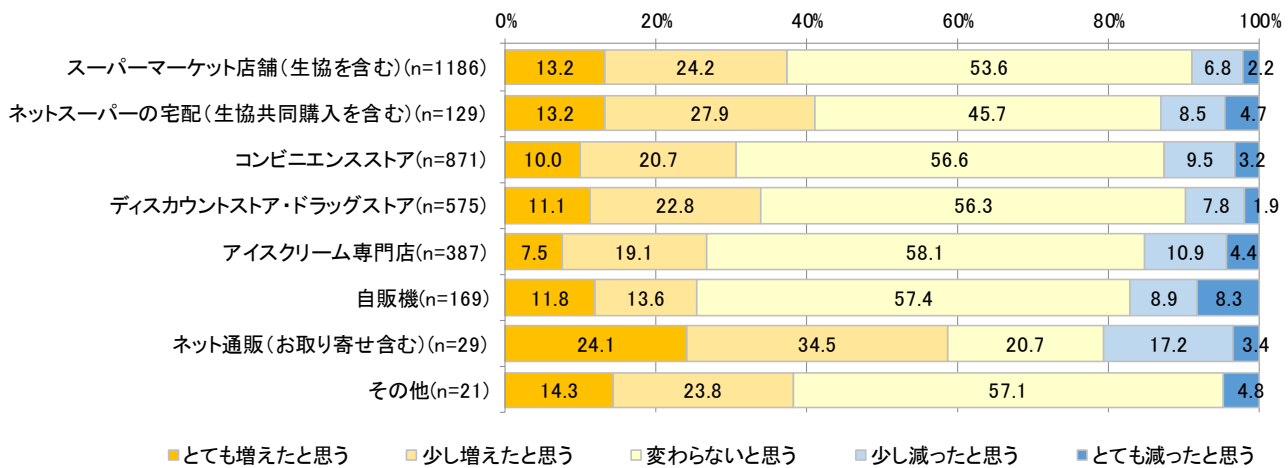
ネット通販と、ネットスーパーの宅配という“ネット”を利用したアイスクリーム購入機会増加が顕著です。

【購入場所ごとの、1回あたりのアイスクリーム購入金額】

スーパー、コンビニ、ディスカウント・ドラッグストアなど主な購入場所での、1回あたり購入金額は「150～300円くらい」「300～500円くらい」という300円前後の価格帯合計で5～7割台を占めています。

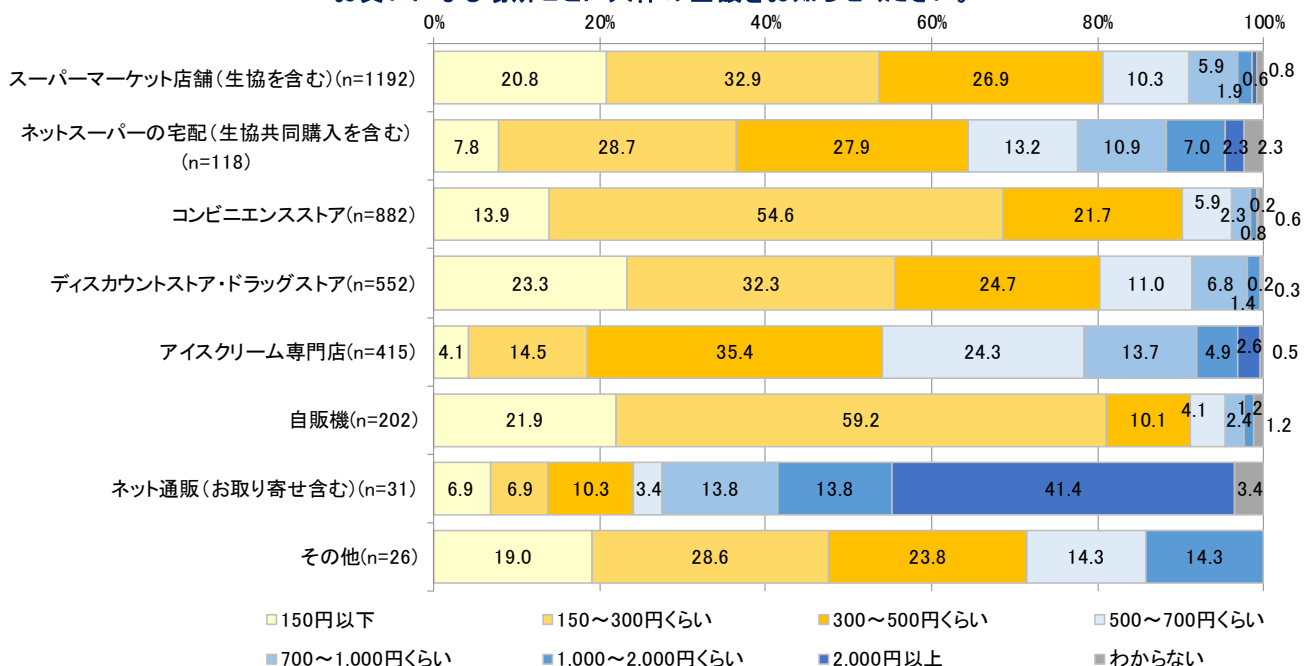
一方、ネット通販では1回あたり「2,000円以上」が4割強を占め、他の購入チャネルより高価格帯での利用が特徴です。

Q8. 今年とは昨年と比べて、次のところでアイスクリームを購入する機会が増えましたか、減りましたか。



■とも増えたと思う ■少し増えたと思う ■変わらないと思う ■少し減ったと思う ■とも減ったと思う

Q9. 今年、あなたが購入されるアイスクリームの1回あたりの購入金額はいくら位ですか。 お買いになる場所ごとに大体の金額をお知らせください。



■150円以下 ■150～300円くらい ■300～500円くらい ■500～700円くらい
■700～1,000円くらい ■1,000～2,000円くらい ■2,000円以上 ■わからない



スイーツ類の飲食機会の中で、最も増加したのはアイスクリーム！ 3人に1人が、アイスを1年中ストック。女性で高いストック率

【デザート・スイーツなどを飲食する機会の増減】

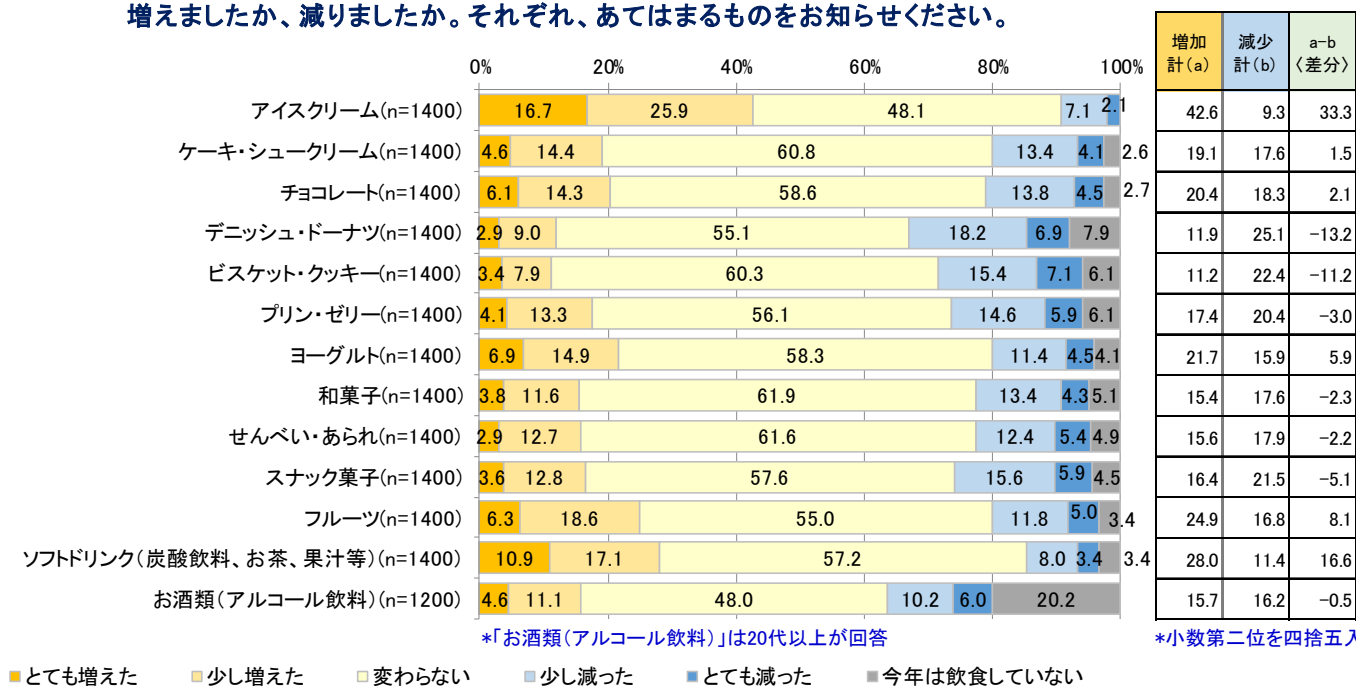
デザート・スイーツなどの飲食機会を、昨年と比べた増減については、アイスクリームは「増えた」合計が42.6%であり、最も高くなっています。そして、ソフトドリンクの増加がアイスクリームに次いでおり、猛暑の影響も考えられます。

【自宅でのアイスクリームのストック状況】

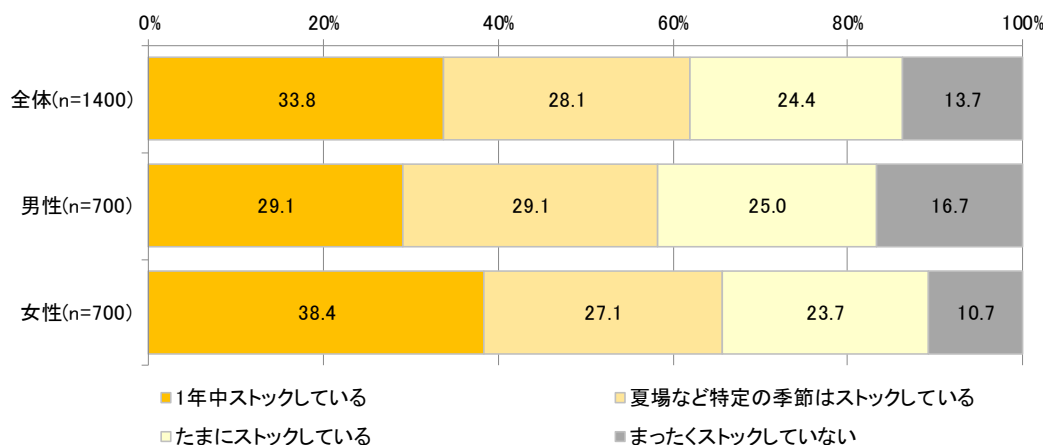
自宅でのアイスクリームのストック状況では、「1年中ストックしている」は33.8%、ほぼ3人に1人となっています。「夏場など、特定の季節に」「たまに」を含めると、「ストックしている」の合計は86.3%となります。

女性の方が男性よりストック率は高く、特に「1年中ストックしている」は10ポイント近くの差があります。

Q11.次にあげるデザート・スイーツ(お菓子)や飲料などについて、今年は昨年に比べ飲食する機会が、増えましたか、減りましたか。それぞれ、あてはまるものをお知らせください。



Q10.ご自宅の冷蔵庫(冷凍庫)には、アイスクリームをストックしていますか。



【前回までとの比較】

	1年中ストックしている	夏場など特定の季節はストックしている	たまにストックしている	まったくストックしていない
【2023年】全体(n=1400)	33.8	28.1	24.4	13.7
【2022年】全体(n=1400)	36.8	26.4	26.1	10.7

食べる理由…おいしさ・甘さを楽しんで、ちょっと幸せな気分！ 「価格以上の価値」、「価格に見合う価値」を大多数が評価

【アイスクリームを食べる理由やきっかけ】

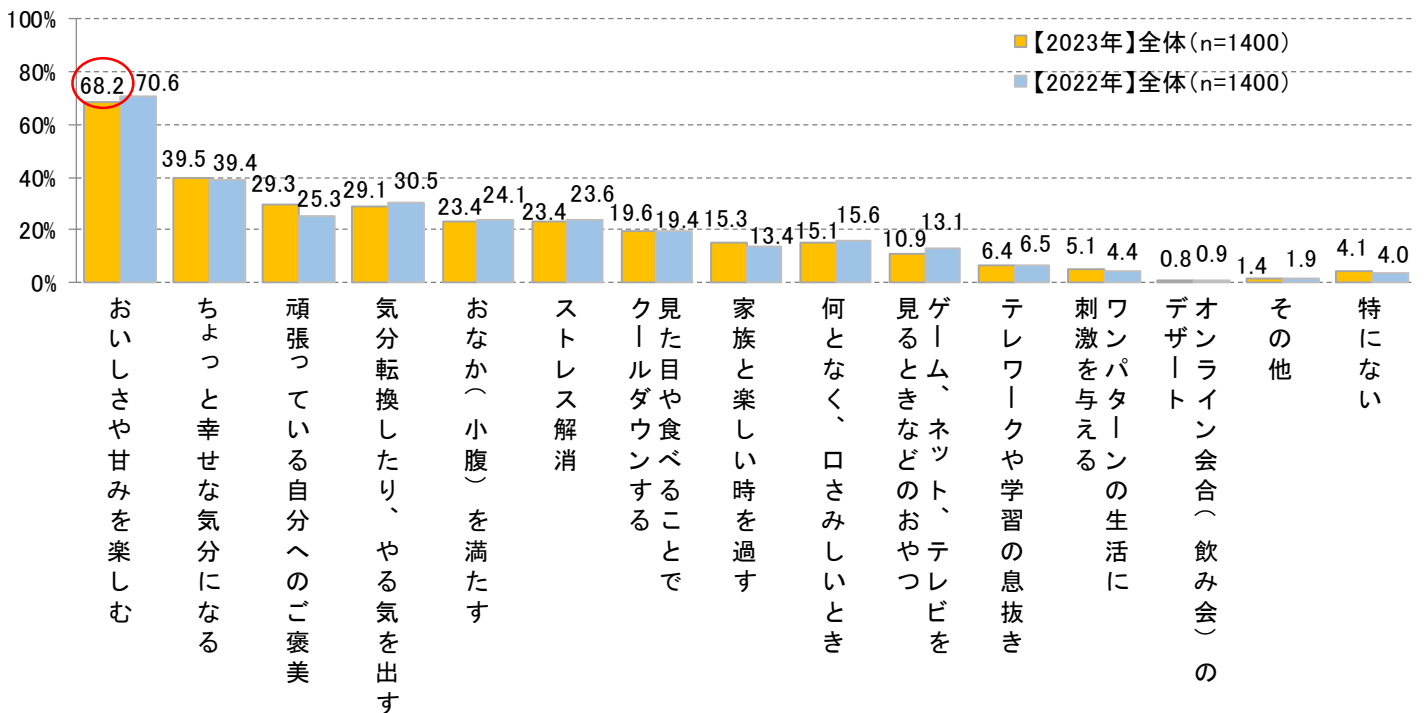
アイスクリームを食べる最大の理由は、「おいしさや甘みを楽しむ」が68.2%となっています。次いで「ちょっと幸せな気分になる」が39.5%、以下「頑張っている自分へのご褒美」「気分転換したり、やる気を出す」などが上位です。前回と同様の傾向となっています。

【アイスクリームの「価格」と「価値」の評価】

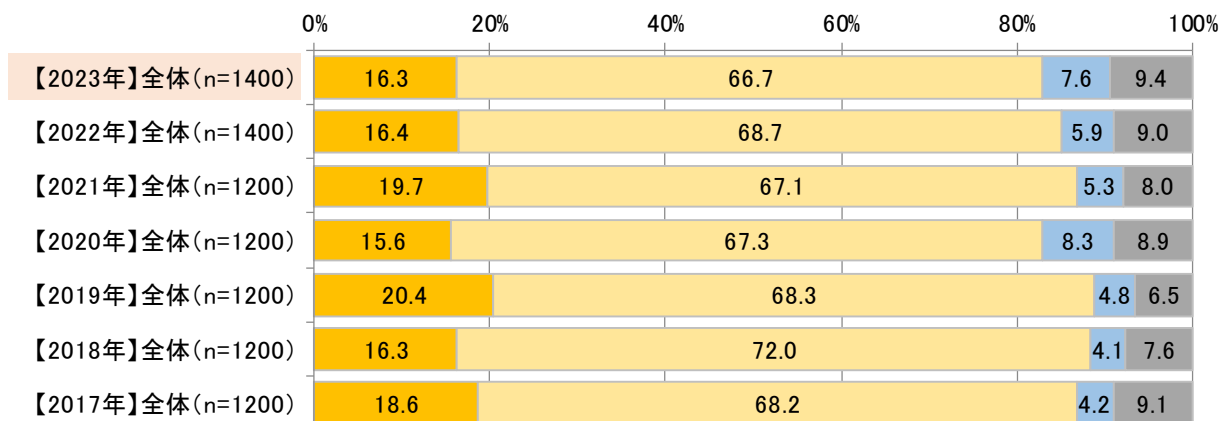
「価格以上の価値がある」「価格に見合った価値がある」合計で83.0%と、8割以上を占めます。一方「価格ほどの価値はない」は7.6%にとどまり、アイスクリームの「価値」を大多数の人が認めています。

前回までに続き、今回も良好な評価が継続しています。

**Q12.あなたが普段、アイスクリームを食べるのはなぜですか。
理由やきっかけとしてあてはまるものをすべてお知らせください。(複数回答)**



**Q13.アイスクリームの価格を、あなたご自身はどう感じますか。
「価格」と、おいしさや満足感などの「価値」を比べてお答えください。**



■ 価格以上の価値がある ■ 価格に見合った価値がある ■ 価格ほどの価値はない ■ よくわからない

新商品情報源…テレビCM、店頭、口コミ・SNSが主要経路 「アイスクリームの日」認知率…4割弱で推移

【アイスクリームの新商品情報入手経路】

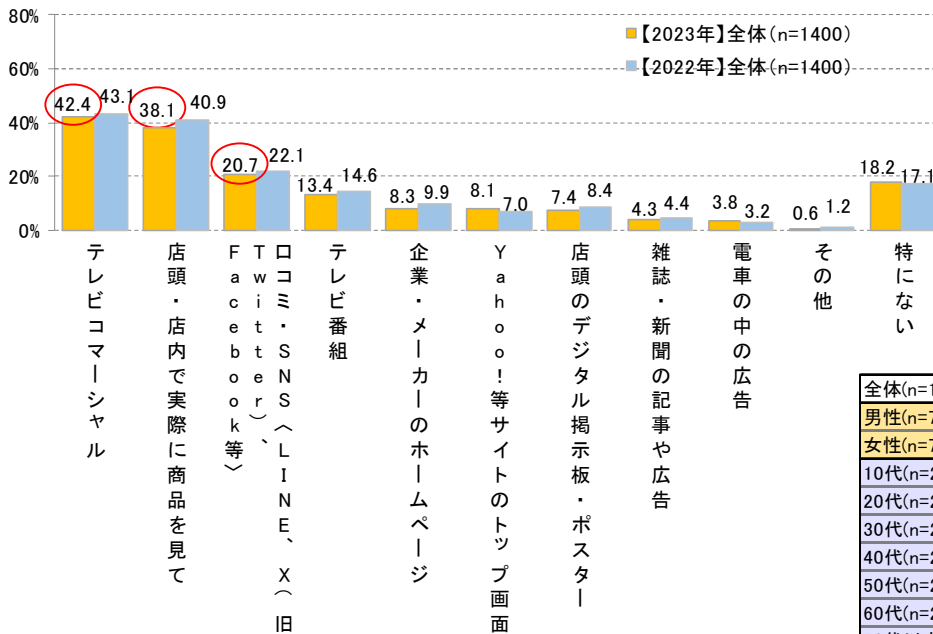
新商品情報の主要入手経路は、「テレビコマーシャル」42.4%、「店頭・店内で実際に商品を見て」38.1%、「口コミ・SNS」20.7%となっています。前回までと同様の傾向といえます。

男性より女性が、主要な情報源への接触率は高めです。また、10～30代では「口コミ・SNS」が30%台と高くなっているのに対し、40代以上の中高年層では「テレビコマーシャル」「店頭・店内」が主な情報源であり、世代間で差があります。

【「アイスクリームの日」の認知状況】

「アイスクリームの日」を「知っている」は合計35.9%と、過去2年間と同様、4割弱で推移しています。「アイスクリームの日」の個々の内容認知も前回と大差はなく、全体的に認知度を高めていくことが課題といえそうです。

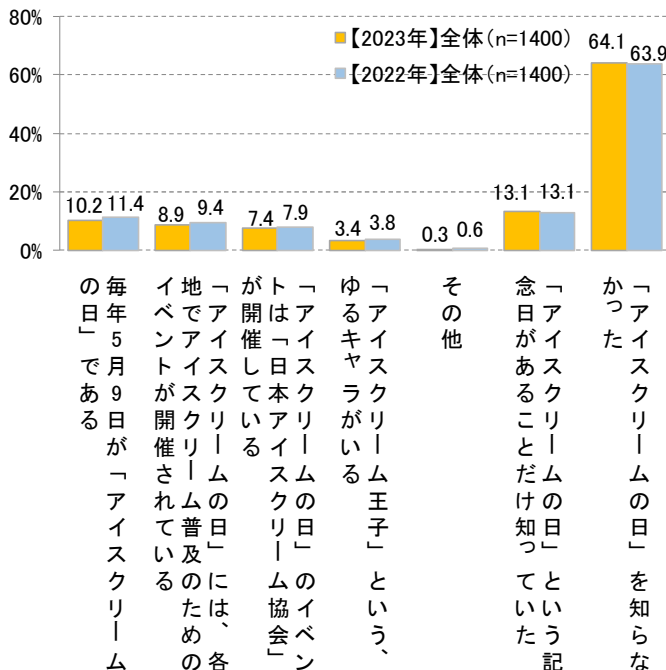
Q14.アイスクリームの新商品情報は、普段どこから入手しますか。(複数回答)



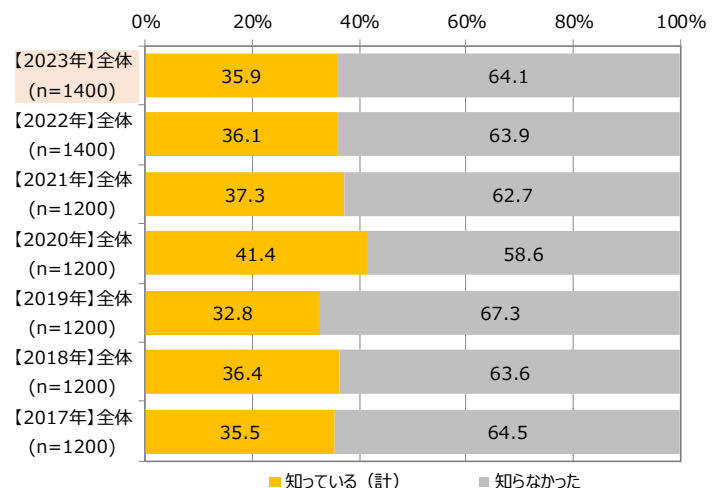
【主要情報入手経路:性別・年代別】
(2023年)

	テレビコマーシャル	店頭・店内で実際に商品を見て	口コミ・SNS (LINE、X(旧Twitter)、Facebook等)
全体(n=1400)	42.4	38.1	20.7
男性(n=700)	38.7	33.1	16.0
女性(n=700)	46.0	43.0	25.4
10代(n=200)	37.0	22.5	35.0
20代(n=200)	27.5	23.0	32.0
30代(n=200)	41.0	36.0	30.5
40代(n=200)	46.0	41.5	19.5
50代(n=200)	52.0	43.0	18.5
60代(n=200)	51.5	42.5	4.5
70代以上(n=200)	41.5	58.0	5.0

Q15.「アイスクリームの日」について、あなたがご存知のことがあればお知らせください。(複数回答)



【前回までとの比較:「アイスクリームの日」認知度】



商品選択…「同じものにする」が大半。「いろいろ試す」は2割強 購入時意識するのは…好きなフレーバー・ブランド、おいしそうなパッケージ

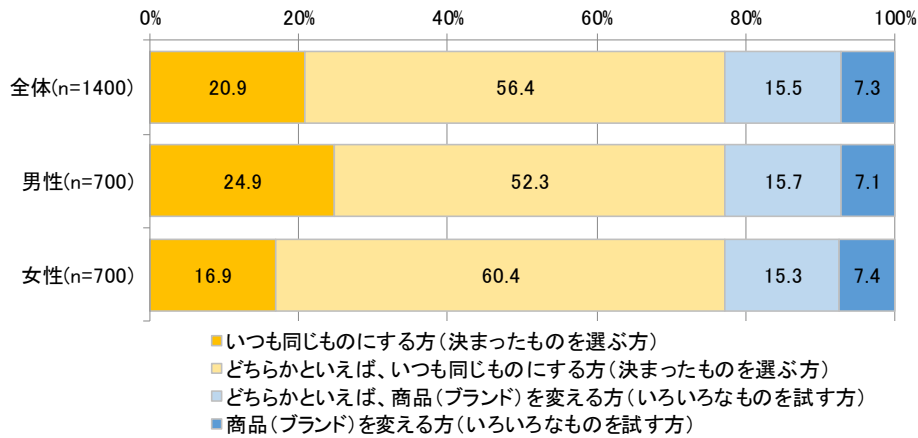
【アイスクリームを選ぶとき、同じ商品（ブランド）を選ぶかどうか】

アイスクリームの商品（ブランド）を選ぶとき、「いつも同じものにする方」は20.9%、「同じものにする方」合計では8割近くにのびます。商品（ブランド）を「変える（いろいろなものを試す）方」は合計で2割強になっています。前回までと同様に、同じ商品・ブランドを選択する方が優勢となっています。

【アイスクリームを購入するとき意識している点】

スーパーやコンビニでアイスクリームを購入するとき意識している点で、最も高いのは「好きなフレーバー（味）」の62.4%となっています。続いて「好きな商品（ブランド）のもの」や「おいしそうなパッケージデザイン」が上位です。これらも、前回と同じ傾向です。

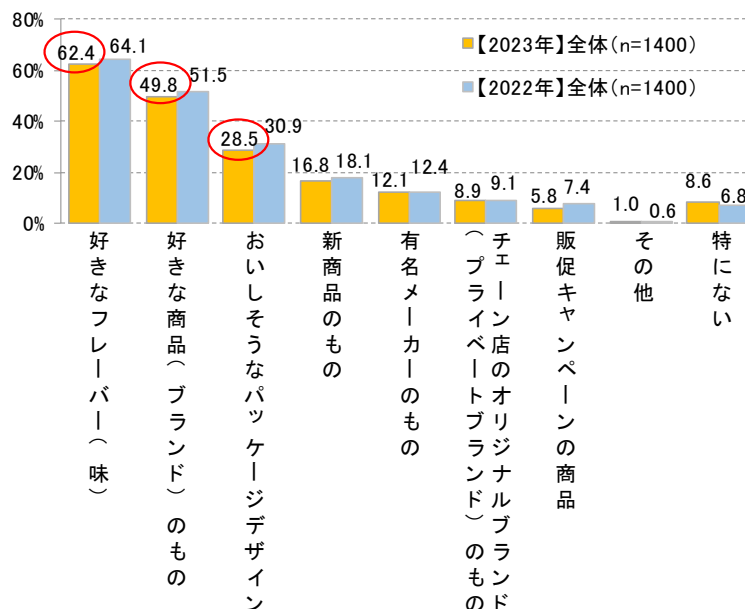
Q16. あなたはアイスクリームを選ぶとき、商品（ブランド）について、いつも同じものにする方（決まったものを選ぶ方）ですか、それとも変える方（いろいろなものを試す方）ですか。次の中から、あなたのお気持ちに近いものをお知らせください。



【前回までとの比較】

	いつも同じものにする方 (決まったものを選ぶ方)	どちらかといえば、いつも同じものにする方 (決まったものを選ぶ方)	どちらかといえば、商品(ブランド)を変える方 (いろいろなものを試す方)	商品(ブランド)を変える方 (いろいろなものを試す方)
【2023年】全体(n=1400)	20.9	56.4	15.5	7.3
【2022年】全体(n=1400)	19.4	57.5	15.7	7.4
【2021年】全体(n=1200)	20.9	54.1	16.5	8.5

Q17. アイスクリームを選ぶとき、商品（ブランド）、メーカーなどを意識しますか。普段、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで、アイスクリームを購入するとき意識している点をお知らせください。（複数回答）



2023年は2022年より、アイスクリームを食べる場所が多様に！

【アイスクリームを食べた場所<今年（2023年）、昨年（2022年）>】

今年（2023年）アイスクリームを食べたことのある場所は「自宅」89.9%が群を抜いて高く、「アイスクリーム専門店」「カフェ・レストランなどの飲食店」「旅行先・観光地」などが20%台で続いています。

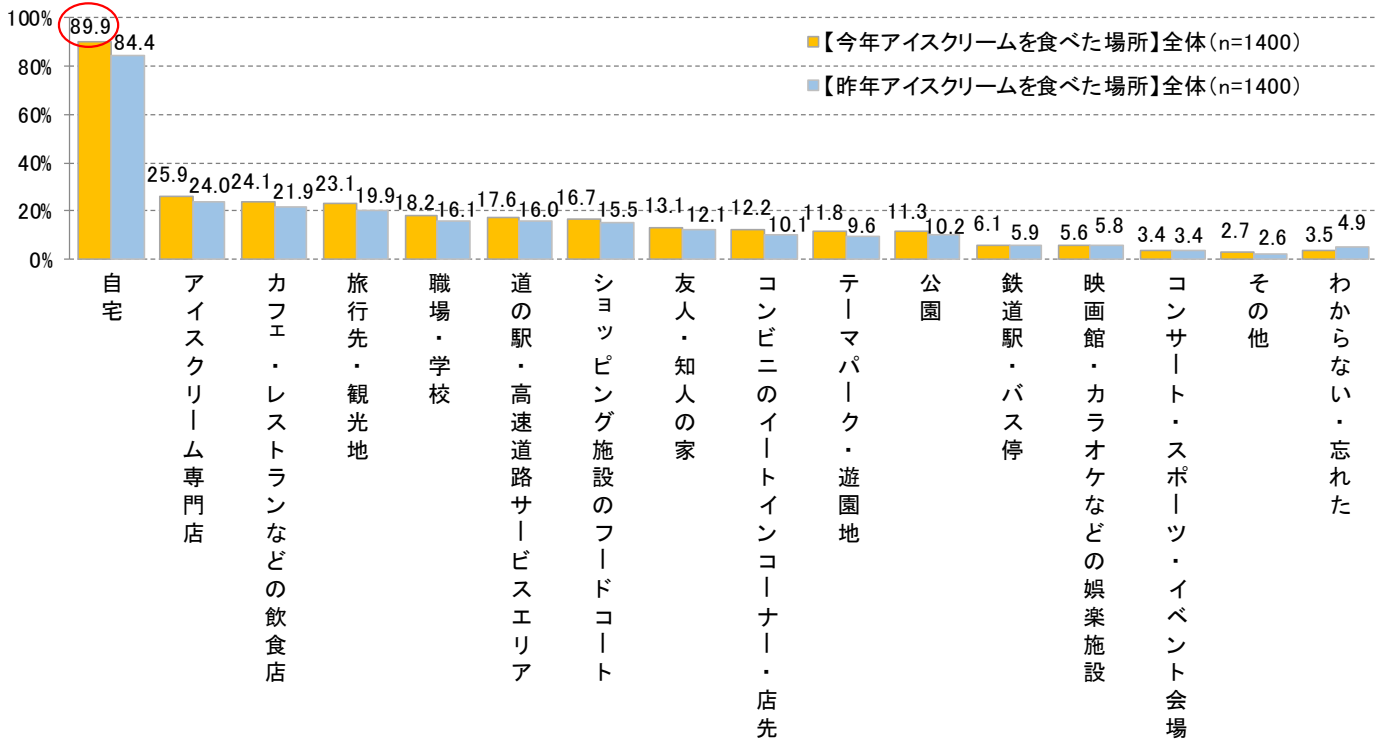
昨年（2022年）に比べると多くの場所で高くなっており、アイスクリームを楽しむ場所が、多様な広がりを見せています。

今年（2023年）の傾向を、男女別にみると、女性の方が様々な場所で食べており、「アイスクリーム専門店」「カフェ・レストラン」「旅行先・観光地」をはじめ、「ショッピング施設のフードコート」「友人・知人の家」なども男性より高くなっています。

年代別をみると、10代をはじめとした若年層は、様々な場所でアイスクリームを食べているのが特徴となっています。

一方、60・70代以上は「旅行先・観光地」が比較的高く、高年層も自宅外でアイスを楽しんでいることがうかがえます。

Q18.(1)あなたは、アイスクリームをどこで食べていますか。
今年（2023年）食べたことのある場所をお知らせください。
Q18.(2)では、コロナ禍が続いていた去年は、アイスクリームをどこで食べていましたか。
昨年（2022年）食べたことのある場所をお知らせください。
この質問ではカフェ・レストランなどの飲食店で食べるアイスクリームも含めてお考え下さい。



【今年(2023年)アイスクリームを食べたことのある場所:性別・年代別】

	自宅	アイスクリーム専門店	カフェ・レストランなどの飲食店	旅行先・観光地	職場・学校	道の駅・高速道路サービスエリア	ショッピング施設のフードコート	友人・知人の家	コンビニのイートインコーナー・店先	テーマパーク・遊園地	公園	鉄道駅・バス停	映画館・カラオケなどの娯楽施設	コンサート・スポーツ・イベント会場	その他	わからない・忘れた
全体(n=1400)	89.9	25.9	24.1	23.1	18.2	17.6	16.7	13.1	12.2	11.8	11.3	6.1	5.6	3.4	2.7	3.5
男性(n=700)	87.7	21.4	19.1	19.6	17.4	16.0	13.3	9.7	13.9	9.6	12.1	5.7	5.4	3.0	3.4	4.4
女性(n=700)	92.1	30.4	29.1	26.6	19.0	19.1	20.1	16.6	10.6	14.0	10.4	6.6	5.9	3.7	2.0	2.6
10代(n=200)	86.5	25.5	29.0	22.0	33.5	19.0	21.5	22.5	28.5	19.0	26.5	17.0	14.5	8.5	3.5	6.0
20代(n=200)	84.0	28.5	30.5	21.0	29.0	15.5	21.0	17.0	11.5	15.5	11.5	6.5	10.0	6.0	3.5	5.0
30代(n=200)	82.0	26.5	25.0	17.0	16.5	22.0	18.5	15.5	10.5	14.5	14.0	6.5	5.0	2.5	2.5	6.5
40代(n=200)	92.0	32.0	21.5	19.5	17.5	18.5	20.0	9.0	12.5	11.5	6.5	4.5	2.5	2.5	3.5	2.5
50代(n=200)	90.0	30.5	18.5	24.5	16.5	16.5	13.0	7.0	9.5	7.0	7.5	3.5	3.0	1.5	3.0	3.5
60代(n=200)	97.0	21.0	23.0	27.0	10.0	16.5	10.0	10.0	3.5	11.5	6.5	2.0	1.0	1.0	1.5	0.5
70代以上(n=200)	98.0	17.5	21.5	30.5	4.5	15.0	13.0	11.0	9.5	3.5	6.5	3.0	3.5	1.5	1.5	0.5

全体比+5%以上

全体比-5%以下

「いつも値札を見て購入」は半数近く 「他と同様に値上がり」との認識は5割、「他のスイーツほどではない」は2割

【購入時のアイスクリームの値札確認状況】

食品の値上げが続く中で、アイスクリームを購入するとき値札を見るかどうかについて、「いつも値札を見て購入している」が47.8%とほぼ半数を占め、「だいたい見て購入」を含めると値札を確認するのは合計で80.6%に達しています。生活者・消費者が価格を注視していることがうかがえます。

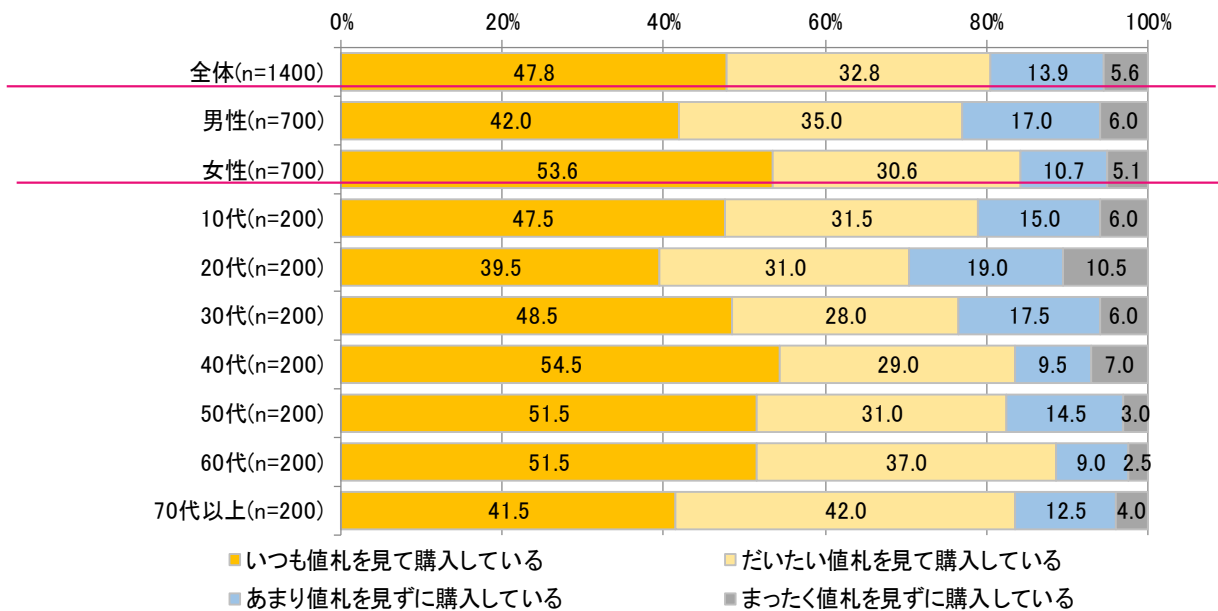
男女別では女性層、年代別では40～60代において「いつも値札を見て購入」が他層より高くなっています。

【他のデザート・スイーツ類と比べたアイスクリームの値上がり認識】

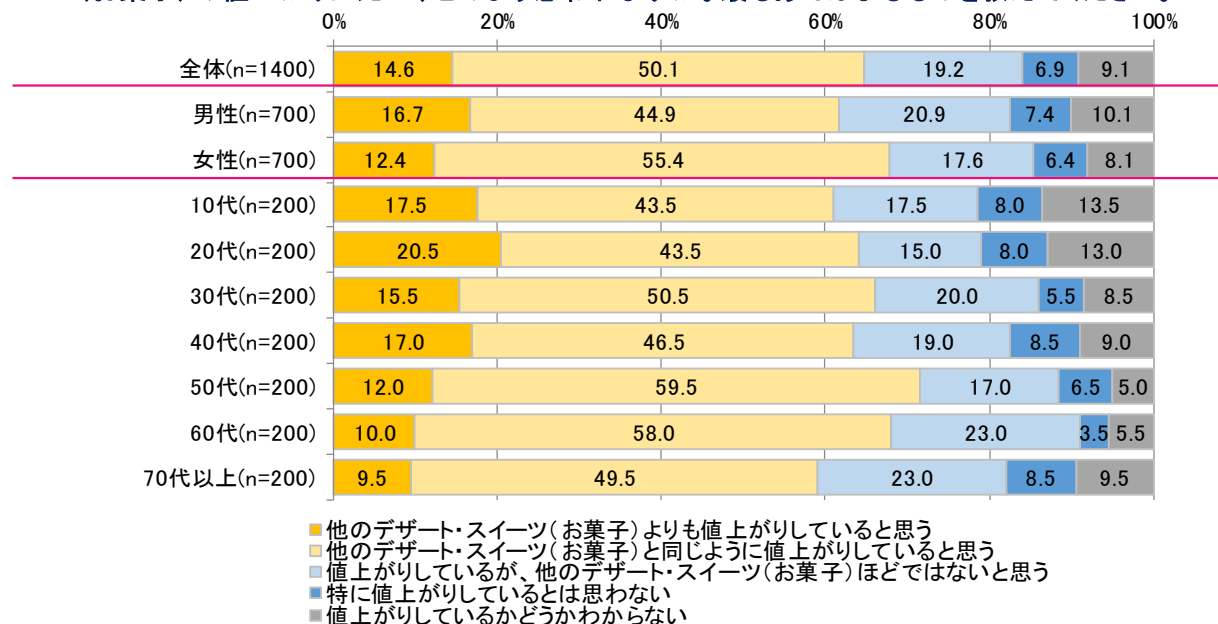
ケーキなど他のデザート・スイーツ類と比べたアイスクリーム価格の値上がりについては「他と同じように値上がりしていると思う」が50.1%と5割に達しています。また、「値上がりしているが他のスイーツほどではない」は2割程度（19.2%）で、「他のスイーツよりも値上がり」（14.6%）という認識を上回っています。

また、男性層、60代以上の高年層では「値上がりしているが他のスイーツほどではない」との認識が、他層より高めです。

Q19. 昨年から今年にかけて、様々な食品の値上げが話題になっています。あなたは普段、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどでアイスクリームを買うとき、値札を見て購入していますか。



Q20. あなたは、最近のアイスクリームの価格について、ケーキなど他のデザート・スイーツ（お菓子）の値上げに比べ、どのようなお考えですか。最もあてはまるものを教えてください。



今後のアイスへの期待…新フレーバー、低カロリー、限定品、復刻版など

【今後のアイスクリームに対する期待・あったらよいと思うもの】

今後のアイスクリームに対する期待やあったらよいと思うものは、「新しいフレーバー（味）のアイス」が最も高く、3割強が期待しています。次いで、「ローカロリー・低糖のアイス」「地域限定や期間限定など限定品のアイス」「素朴な復刻版アイス」が続いています。

女性の期待度が男性より高い項目が多く、「ローカロリー・低糖」「地域・期間限定」では、男性との差が10ポイント以上あり、女性が特に期待しているアイスクリームといえます。

一方、男性は「ガッツリ食べたいときに満足できる超ビッグサイズのアイス」「栄養素やビタミンなどが強化されたアイス」「オトナのお酒に合うアイス」などが女性より高めとなっています。

Q21. 今後の「お店などで売っているアイスクリーム」について、あなたが期待したり、あったらよいと思うものがあればすべてお知らせください。

【前回までとの比較】

	全体 (n=1400)	男性 (n=700)	女性 (n=700)	【2023年】 全体 (n=1400)	【2022年】 全体 (n=1400)	【2021年】 全体 (n=1200)	【2020年】 全体 (n=1200)
新しいフレーバー（味）のアイス	31.6	28.4	34.7	31.6	37.1	39.8	31.0
ローカロリー・低糖のアイス	23.5	17.7	29.3	23.5	25.7	27.3	22.0
地域限定や期間限定など限定品のアイス	19.5	13.6	25.4	19.5	19.9	23.9	19.6
素朴な復刻版アイス	17.5	17.6	17.4	17.5	15.5	16.3	13.3
贅沢な素材をふんだんに使った超高級アイス	16.6	15.1	18.0	16.6	18.4	20.1	19.8
一流のシェフやパティシエが監修したアイス	15.9	14.6	17.3	15.9	20.2	19.8	21.1
ガッツリ食べたいときに満足できる超ビッグサイズのアイス	15.7	17.3	14.1	15.7	15.1	14.9	14.0
栄養素やビタミンなどが強化されたアイス	12.1	13.0	11.1	12.1	13.9	15.1	12.8
数十種類がセットになった、大箱・大袋のアイス	12.0	10.9	13.1	12.0	13.1	12.8	10.4
甘くない（甘みを抑えた）アイス	10.6	9.6	11.7	10.6	11.6	11.1	10.3
オトナのお酒に合うアイス	8.6	9.1	8.0	8.6	10.2	12.3	10.4
トッピングやフレーバーを自分で追加できるアイス	8.2	6.7	9.7	8.2	9.9	10.6	9.1
食物アレルギーの子供でも安心して食べられるアイス	8.1	7.1	9.0	8.1	8.6	8.3	7.4
食事代わりになる（1食分を補うカロリーのある）アイス	7.3	7.6	7.0	7.3	6.7	8.0	7.9
香辛料や野菜など今までにない素材を使ったアイス	5.9	6.4	5.3	5.9	5.9	4.7	6.5
毎月定額制で食べられるアイス	4.0	3.3	4.7	4.0	4.4	5.3	3.8
キャラクターやアニメ・アイドルとコラボしたアイス	3.1	2.0	4.3	3.1	4.6	5.1	3.0
定期的に配送してくれるアイス	2.0	1.4	2.6	2.0	2.5	2.8	2.3
その他	0.8	1.1	0.4	0.8	0.9	0.5	0.3
特になし	19.5	22.4	16.6	19.5	16.1	14.5	20.5

*「素朴な復刻版アイス」は、2022年まで「昭和の頃の素朴な復刻版アイス」と表記



アイスクリーム白書 2023

2024年1月

一般社団法人 日本アイスクリーム協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号 乳業会館
<https://www.icecream.or.jp/>

この資料に関するお問合せ：Tel.03-3264-3104

★「アイスクリームの日」とは★

昭和39年（1964年）、東京アイスクリーム協会（当時）は、5月9日を「アイスクリームデー」と決め、都内の施設や病院などにアイスクリームを寄贈するほか、ヒルトンホテルでアイスクリームの祭典を開催しました。

以後、5月9日を「アイスクリームの日」として、毎年この日を中心に各地でイベントを実施し、アイスクリームのPRを行っています。